

FSC®30周年記念フォーラム

-30 Years of FSC: Driving Sustainable Impact in Japan and Beyond-

11月29日（金） 13:30 - 17:00

星陵会館 東京都千代田区永田町2-16-2



FSC（Forest Stewardship Council®：森林管理協議会）は2024年に国際的に30周年を迎えることになりました。私どもが今日まで歩み続けてこられましたのも、皆様の多大なるご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

この30周年を記念いたしまして、FSCジャパンでは、FSCの世界と日本における軌跡を振り返るとともに、未来のFSCについて語り合うことを主旨として、11月29日(金)に、記念フォーラムを開催いたします。気候変動対策や生物多様性保全がますます重要視される昨今、FSC設立の背景にある歴史や理念を改めて振り返ることで、これまで皆様とともに築き上げてきた責任ある森林管理の価値を再確認する機会になればと考えております。

プログラム

- 開会挨拶 FSC国際事務局 Special Envoy (前事務局長) Kim Carstensen氏
- 来賓挨拶 林野庁長官 青山豊久氏（予定）
- 環境省 自然環境局 局長 植田明浩氏（予定）
- 基調講演 初代FSC国際事務局長 Timothy Synnott氏（オンライン）
- 座談会① テーマ「紙製品がFSC 認証に果たした役割」
- 座談会② テーマ「FSC認証の価値」
- FSC認証和太鼓「森をつくる太鼓」演奏 宮本卯之助商店



- 未来宣言
- 閉会挨拶

お申し込みはこちらの
QRコードあるいは以下のURLから。
<https://peatix.com/event/4163004>

座談会登壇者紹介

● 座談会① ファシリテーター



山口真奈美

一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会 代表理事、FSCジャパン理事
サステナビリティや国際認証に関するコンサルティング・アドバイザーや、教育研修・ライフスタイルの提案等を手掛ける。研究所を経て2003年独立、外資系認証機関の日本法人代表も兼任後、2017年日本サステナブル・ラベル協会設立。日本エシカル推進協議会 副会長、環境ビジネスプラス 理事長、他有機関連団体や大学講師等様々な活動に従事。近著に『サステナブル調達を成功させるための国際認証の教科書』や『エシカルバイブル』など。

● 座談会① パネリスト（氏名五十音順）



飯澤 雄三 氏

**日本マクドナルド株式会社 コミュニケーション&CSR本部
サステナビリティ&ESG部マネージャー**

2001年日本マクドナルド株式会社入社、都内店舗で店長、ハンバーガー大学インストラクター、人事、エリア統括マネージャーなどを経て、2022年4月から現職に着任し、環境関連全般の活動をリードする。2024年4月から大学に通い環境経済や経営を学ぶ。趣味は全国各地でフルマラソンに参加すること。



古澤 千明 氏

WWFジャパン 自然保護室 森林グループ 兼 マーケットグループ長

大学卒業後、民間金融機関での勤務を経てWWFジャパンに入局。主に東南アジアと南米の森林保全プロジェクトを担当。海外のWWFオフィスとも連携しながら、森林減少の要因となっている農林産物の生産について、関係企業に生産現場の課題を伝えたり、調達改善のための支援に取り組む。2021年からはマーケットグループ長も兼任し、森林保全の枠を越えて企業のサステナビリティの向上に努める。



山本 宏美 氏

**王子マネジメントオフィス株式会社 グループ事業開発本部
王子の森活性化推進部マネージャー**

大学時代に森林科学を専攻し、「林産業や地域の活性化に貢献できる仕事がしたい」と考え、2004年、民間企業で最大の森林を所有する王子製紙に入社。入社後は、工場での木材原料調達を担当。その後、環境経営部門や総務人事部門などを経験。2023年、王子の森活性化推進部が新設された際、公募制度に手を挙げて、異動。「王子の森を起点に、新規事業を生み出すこと」や「森林の多様な機能を最大限に活かした新たな価値づくり」に挑戦している。

● 座談会② ファシリテーター



西原 智昭

FSCジャパン 事務局長

コンゴ共和国などアフリカ熱帯林地域にて野生生物研究や森林保全に30年間従事。現在日本森林管理協議会（FSCジャパン）事務局長、及びWCS（野生生物保全協会）自然環境保全研究員。京都大学出身、理学博士。人類の起源と本質、自然環境保全、先住民族、エシカル社会等を問う。著書『コンゴ共和国～マルミミソウとホテルの行き交う森から』（現代書館2020年）など。

● 座談会② パネリスト



速水 亨

速水林業 代表、株式会社森林再生システム代表取締役、FSCジャパン副代表

慶応義塾大学卒業。東京大学農学部研究室を経て家業の林業に携わる。「最も美しい森林は最も収穫高き森林」として“地域との共生、自然との共生”をめざす林業を实践。2000年日本初のFSC認証取得。平成30年農林水産祭天皇杯を夫婦で受賞。農林水産省林政審議会委員、国土交通省国土審議会計画部会専門委員、環境省中央環境審議会専門委員、日本林業経営者協会会長等歴任。



白石 則彦

東京大学 名誉教授、FSCジャパン理事

1999年速水林業で我が国初のFSC森林認証の審査員を務めて以来、研究テーマとして及び審査員として森林認証に関わってきた。FSC森林認証は、地域における森林管理・林業経営のガバナンスを高めるツールとして我が国の林業の近代化に大いに貢献するものと考えている。東京大学名誉教授。元森林科学専攻。専門は森林経理学。認証関係の出版は「概説森林認証」「森林ビジネス革命」「人と森の環境学」など。